

## シリキット水力発電所4号機建設事業



第4号機制御盤

## [ 借 款 概 要 ]

承諾額/実行額	4,404百万円 / 2,600百万円
借 款 契 約 調 印	1993年1月
借 款 契 約 条 件	金利3.0%、返済25年（据置7年）
貸付完了	1998年5月

## [ 事 業 概 要 ]

タイ北部にあるシリキット水力発電所（125MW×3機、計375MW）において、4号機発電設備（125MW）を増設することにより、電力需要の増加に対処するもの。

## [ 評 価 結 果 ]

シリキット水力発電所は1973年に1、2号機、74年に3号機（円借款事業）が完成して以来、タイ発電公社（EGAT）が所管する主要水力発電所のひとつとなっている。本事業は4号機（125MW）を増設したものであり、1995年より運用を開始した。

タイの電力需要は、1997年から99年には通貨危機の影響により低下したが、2000年にはピーク時需要が対前年比約9%の増加となっており、本事業はこのようなピーク時需要への対応において相応の貢献をしたものと評価される。

また、タイの電力源は2000年に天然ガス37%、水力5%、燃料油12%であるが、石油価格の上昇を背景として、水力の比重は前年比54%増加していることから、本発電所を增強した意義は大きい。

なお、本発電所の発電機は、定期的な保守・修理が適正に行われており、実施機関の財務、技術力等を含め、運営・維持管理面に特段の問題はない。